

女性が社会参画するためのエンパワーメント講座

【実施日】 ①6月8日、②15日、③22日、④29日、⑤7月20日

いずれも土曜日 午前10時～正午

【講師】 ①、②小川 真知子さん (NPO法人SEAN)

③ 森崎 和代さん (女性ライフサイクル研究所フェリアン)

④ 桑田 道子さん (女性ライフサイクル研究所フェリアン)

⑤ 津村 薫さん (女性ライフサイクル研究所フェリアン)

社会に参画していくために、自らに本来備わっている能力に気づき、高め、発揮するための方法を5回にわたって学びました。自分の「無意識」の中や、メディアにひそむジェンダー(社会的・文化的に形成された性役割)に気づくためのワーク、また、自分も相手も大切にするコミュニケーションやストレスマネジメントなどの講義によって自分自身をエンパワーメントしました。

参加者の



- ・どの回も気づきがあって、その気づきによって、よく変わっていくことができていると思っています。
- ・ケースバイケースなので正解はないことではありますが、自分なりの対処法、生きていくのに心地よい考え方を見つける事に役立つと思います。
- ・先生の講義を聞くだけだと思っていたけれど、ワークをすることで自分の気づきを持てたので来てよかったです。



小川真知子さん



森崎和代さん



桑田道子さん



津村 薫さん

★女性人材リストに登録しませんか★

高槻市では、市政にかかる政策・方針決定過程への女性の参画を促し、審議会等への女性委員登用を積極的に進めることを目的に、「審議会への女性委員登用促進要綱」を定め、「高槻市女性人材リスト」を作成しています。以下のどちらかの要件を満たした場合に、市内在住・在勤の75歳以下の女性が登録できます。

①エンパワーメント講座を全回出席すること

②同講座の第1回目、5回目を含む4回に参加し、さらに同年度中に人権・男女共同参画課が主催する講座を2講座以上受講すること

男性介護講座



【実施日】 7月26日 水曜日 午前10時～正午

【講師】 津止 正敏さん (立命館大学 産業社会学部 教授)

男女共同参画の視点から「男性介護」・「ながら介護」について学び、これからの介護との向き合い方について参加者が考えました。また、質疑応答の時間には介護体験者の気持ちを知り、語り合うことができました。

参加者の



- ・とても良かったです。“男性介護”というまったく逆の視点で批判されるというのが面白かったです。育児とっしょと思いました。
- ・介護に対する視点が変わり、大変勉強になった。
- ・男性介護のことを身近に知ることが出来たことがよかった。24時間365日、介護漬けにならないのもいい。介護から離れることの正当な根拠。講座で話された制度になるように、どうすればよいのか、もっと知りたいし、実現できることを望む。